



海の京都

京都の日本海側。
誰もが知る京都とは、ちょっと、いや、だいが、違う。



海の京都 DMO news
www.uminokyoto.jp
VOL.17 2020.2.20

海の京都からごあいさつ

平成28年6月に『海の京都DMO』が設立され、半年後の1月から綾部地域本部として参画し丸3年が経過しました。その間、総合企画局や他の地域本部と連携しながら、綾部の魅力を伝えるための情報発信につとめてきました。

今年度については、「花のまち綾部」、「豊かな自然と農業」、「明智光秀ゆかりの地」を中心として観光誘客事業を進めてまいります。

「花のまち綾部」については、今年開園10周年を迎える「綾部バラ園」や、秘境に広がる奇跡の花園として脚光を浴びる「ミツマタとシャガの群生地」をはじめ、梅、アジサイ、ハス、ひまわりなど、四季折々に魅力的な花のスポットを有するまちとして、周遊観光を促すような情報発信につとめます。

「豊かな自然と農業」については、綾部の特徴ともいえる豊かな自然と、肥沃な大地が育む農業を観光資源として活用した

観光地域づくりをしたいと考えており、トレッキングやサイクリング、農家民宿、農業体験、収穫体験、農産物の加工体験等、地域が持つ様々な資源を集約し組み合わせ、ゆったりとした時間を過ごしていただける着地型観光の仕組みを構築したいと考えております。

「明智光秀ゆかりの地」については、大河ドラマ「麒麟がくる」の放映がスタートし多くのドラマファンが光秀ゆかりの地を訪れる好機をとらえ、大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会と連携を図りながら、ゆかりの地のPRやツアー造成などを積極的に行ってまいります。

綾部地域本部は今後も地域の皆様と協力しながら、海の京都ならではのコンテンツ開発と効果的な情報発信等に職員一丸となって取り組んで参ります。引き続き、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



一般社団法人
京都府北部地域連携都市圏振興社
海の京都 DMO
綾部地域本部長 **平野 正明**
ひらの まさあき

オリジナルフレーム 切手「海の京都 Kyoto by the Sea」切手シートの販売開始

日本郵便株式会社が海の京都エリアを題材にしたオリジナルフレーム切手「海の京都 Kyoto by the Sea」を販売することになり、同切手シートの贈呈式記念セレモニーが1月20日に行われました。オリジナルフレーム切手の発売は今回で3回目となり、インバウンドのニーズに対応するため英語表記を併用しています。

オリジナルフレーム切手は、海の京都管内の全郵便局（計99局）にて販売しています。



海の京都DMOフォーラム

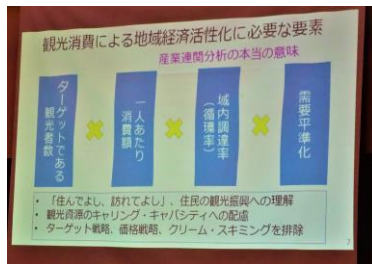
<1月29日>

1月29日(水)、ホテルロイヤルヒル福知山&スパにて海の京都DMOフォーラムを開催しました。

第一部では観光庁「世界水準のDMOあり方検討委員会」座長の矢ヶ崎紀子氏から「地域が稼ぐ」持続可能なDMOの将来像と地域連携DMOの現状と課題について、そして観光庁観光地域振興部長の村田茂樹氏からインバウンドの動向と観光庁のDMOの底上げに向けたDMO施策についてのご講演をいただきました。

また、第二部では第一部の講演を受けて、パネルディスカッションが行われました。パネラーには第10回「観光庁長官表彰」を受賞した田辺市熊野ツーリズムビューロー会長の多田稔子氏、京都府副知事・海の京都DMO副社長の舟本浩氏、舞鶴市長の多々見良三氏、海の京都観光地域づくりマネージャー代表の森美忠氏を、そしてコーディネーターに東洋大学国際観光学部客員教授の丁野朗氏をお迎えしました。

ディスカッションでは、多田氏から先進的事例でDMOの側面を持つ田辺熊野の取り組みをご紹介いただきながら、インバウンド施策など各DMOの取組み内容と現状や、持続可能なDMOとしての事業、財源、人材について、今後の地域（地方）にとってDMOが担うべき役割や事業、それを支える体制についての議論が行われました。



『福知山光秀ミュージアム』がオープン! <1月11日>

福知山光秀ミュージアムでは、『麒麟がくる』大河ドラマ企画展をはじめ、ドラマの時代考証を担当する小和田哲男さんが監修した「明智光秀の生涯と丹波・福知山」に関する展示をしています。現存する重要な資料をもとに明智光秀の軌跡を実感できる展示エリアを設け、明智光秀家中軍法(福知山御霊神社所蔵)、明智光秀肖像画(岸和田市本徳寺所蔵)など重要資料延100点を、ミュージアム開催中の1年間を10期に分けて特別展示します。



坂東玉三郎京丹後特別舞踊公演 記者懇親会 <1月24日>

丹後ちりめん創業300年記念・『坂東玉三郎京丹後特別舞踊公演』記者懇親会を、京都ホテルオークラにて行いました。

坂東玉三郎氏をお招きし、懇親会形式での取材会には、新聞各社、芸能関係者、フリーライターなど、合わせて約20社が集まりました。記者からの質問には、演目の内容や丹後ちりめんへの玉三郎氏の思いを尋ねる場面が見られました。歌舞伎界の未来を考えると丹後のみなさんと繋がっていることは、非常に心強いとコメントされました。本公演は今年で5回目の開催となります。

今回も総合企画局では、特別舞踊公演鑑賞ツアーを企画し首都圏・中京圏・京阪神からの集客を行います。



【台湾】海の京都特集誌の発刊 「ASUKA海の京都特集号」

総合企画局では、取材受入対応や写真提供など海外メディアへの協力をを行っています。

このたび、取材支援の中で台湾の飛鳥国際旅行社有限公司から、海の京都の特集誌『ASUKA海の京都特集号』が発刊・発売されることになりました。特集号では、台湾旅行者向けに詳細な観光情報が掲載されています。

総合企画局では、今後も海外メディアの取材誘致、受入対応などに取り組んでいきます。



申し込みをお急ぎください! 「農泊開業セミナー」参加者募集

- 1回目: 日 時 令和2年3月9日(月)~10日(火)
場 所 古民家の宿 宰嘉庵(さいかあん)
- 2回目: 日 時 令和2年3月16日(月)~17日(火)
場 所 里山ゲストハウス クチュール
- ※内容、申込等詳しくは海の京都ホームページをご覧ください。

編集・発行者

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社
(通称:海の京都DMO)
〒629-2501 京都府京丹後市大宮町口大野226
京丹後市役所大宮庁舎内
TEL:0772-68-5055 FAX:0772-68-5056
MAIL: info@uminokyoto.jp